

わかば四日市なかがわら 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

作成日：平成 31年 2 月 29 日

記入者：岡

検討者(参加者)：岡 伊藤

	チェック項目	5 はい	4 どちらかとい うとはい	3 どちらとも いえない	2 どちらかとい うといえ	1 いいえ	改善の必要	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	3	2	1	要・不要	クールダウン、個別対応時は勉強部屋を開放し、工夫している。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	4	3	2	1	要・不要	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	3	2	1	要・不要	床にウレタンマットを敷き安全に利用できている。現在バリアフリーが必要な利用者様はいない。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	4	3	2	1	要・不要	会議を行い、意見交換等をしている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	今回のアンケートを集約し、保護者様のご意見に沿うよう業務改善に努める。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	3	2	1	要・不要	様々な研修に参加する機会を確保し、資質向上に努めている。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要・不要	定期的に面談を行い、利用者様の様子、支援に関する希望、今後の目標を計画している。
適切な支援の提供	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	役割分担、段取り等を話し合い、実施している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	4	3	2	1	要・不要	成長、状況に合わせ、様々なことに取り組めるよう工夫している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	4	3	2	1	要・不要	平日は制作、生活能力の向上。休日、長期は体験、経験、外出を主に設定している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要・不要	利用者様の特性に応じた個別、集団を組み合わせた活動計画を作成。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	3	2	1	要・不要	支援内容、役割分担を周知し、終了後に進行状況の確認を行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	3	2	1	要・不要	振り返りのミーティングを行い、その日の様子など共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	自発管を中心に利用者情報を収集し、支援計画、情報提供に繋げている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	3	2	1	要・不要	モニタリングは、利用者様送迎時を有効活用し、計画的に実施している。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	利用者様の様子、状況を理解し専門的な知識を持った担当者が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	デイでの様子等、日々の送迎時を活用し、些細なことから情報共有につとめている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか							
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	④	3	2	1	要・不要	支援事業所については、サービス利用報告書を作成し、毎月の様子を報告。担当者会議等で情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	3	2	①	要・不要	移行した利用者様がいっぱい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	様々な研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	4	3	2	①	要・不要	デイでは活動する機会がない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	連絡帳への記入、送迎時に伝えあい共通理解に努めている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	③	2	1	要・不要	参考にして頂けるよう、日頃の支援内容、声掛けなどをお伝えしている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	見学时、ご契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	悩みなど、しっかりと聞き、必要な話し合いの場を設け、解決に向かうよう努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	3	2	①	要・不要	必要性は感じているが、実行に移せていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	苦情について話し合いを行い、結果を報告し迅速に行動している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	毎月、発行し、利用者様も読めるように漢字には、フリガナを振っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	個人情報に関しては、鍵付きの棚に保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	話しやすい雰囲気作りや、言葉の使い方を意識し、定期的に話をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	3	2	①	要・不要	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	③	2	1	要・不要	緊急時対応マニュアルの作成はしているが、配布はしていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	④	3	2	1	要・不要	年2回、事例を想定し実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	⑤	4	3	2	1	要・不要	研修で学んだことや、虐待防止を意識し、適切な対応をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	4	3	2	①	要・不要	現在、身体拘束の必要性がある利用者様はいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	④	3	2	1	要・不要	保護者様からの聞き取りに基づき、しっかりと対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	4	3	2	①	要・不要	事例集の作成を行う。

改善内容・検討内容・達成度・期日等

--	--